北野町内会　創立４０周年記念誌

北野町内会のあゆみ

平成３０年（２０１８年）４月発行
札幌市清田区
北野町内会

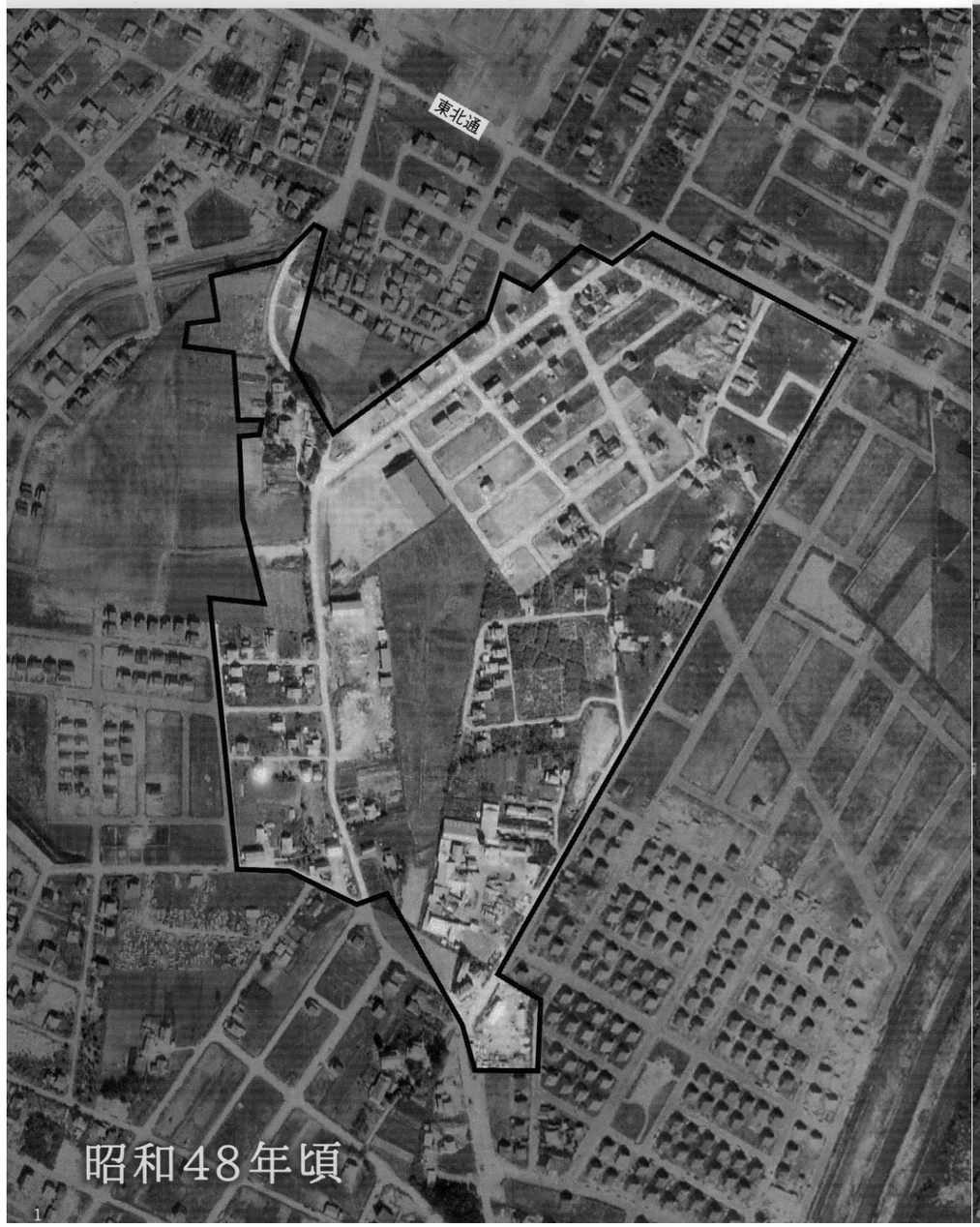
■■■ご覧にあたって■■■

記念誌は一冊本ですが、ブログ掲載制約上（１）から（７）に分割掲載しています。順にご覧ください。また記念誌からのスキャンにより掲載データを作成していますので、大きさ等に不揃いがありますがご容赦ください。

平成３０年（２０１８年）６月１８日

北野町内会　総務部

航空写真で見る、街の移り変わり。



目次 もくじ

1 航空写真で見る、街の移り変わり。

5 ご挨拶 北野町内会創立40周年記念事業
「記念誌発行にあたって」
北野町内会　第22代会長　山形 和三治

7 祝辞
札幌市清田区長 ―― 高橋 彰 氏
北野地区町内会連合会会長 ―― 伊藤 昭夫 氏

9 歴代会長からの、思い出話とお祝いの言葉
北野町内会第15代会長 ―― 渡邊 重夫
北野町内会第16代会長 ―― 大内 幸男
北野町内会第19代会長 ―― 石井 邦彦
（歴代会長名一覧）

11 ランドマークで見る、街の移り変わり。

13 北野町内会創立40周年の軌跡
1 そのむかしの北野
2 町内会エリアの概要と地名の由来
3 北野町内会誕生までのあゆみ

15 年表で振り返る、北野町内会の誕生とこれまで

19 住んでよいまち、わがまち北野
【北野町内会の活動内容［要約］】
1 町内会とは
2 北野町内会の組織
3 北野町内会は、どんな活動をしているの？
○ イベントカレンダー
○ 北野町内会の会費とその使われ方

大房孝行氏デザインによる北野町内会会旗及び会章

北野町内会会旗
（平成4年4月制定）

北野町内会創立15周年記念事業
北野町内会会章

北野町内会章のコンセプト

形体　①外側の模様は六華（六角）で
雪の結晶（北国札幌）
②内側の模様は北野を円形の和で表現（和）

色彩　①金色は豊かみを（心の豊かさ）
②銀色は純白清純を（清らかさ）

23 【北野町内会が取り組むさまざまな活動】
・快適な暮らしを支える環境・衛生部の活動
・集団資源回収事業・金属類等の資源回収
・災害に備えた準備「自主防災会」の創設
・安全で安心な暮らしを守る交通・防犯部の活動
・子ども餅つき大会・夏休みラジオ体操
・合同納涼盆踊り大会
・親睦パークゴルフ大会
・北野六条郵便局長杯パークゴルフ大会
・親睦ボウリング大会
・親睦麻雀大会

33 【北野町内会クローズアップ】
その1 婦人部から女性部へと時代を換え活躍
―町内会活動には、絶対必要な女性の力―
その2 生活道路ツルハ裏にコミュニティーガーデンを整備
―北野町内会創立35周年記念事業―
その3 皆の顔が見える地域・互いに安心して支え合って暮らせる町内会を目指して
―福祉推進委員の活動―
その4 誰でも気軽に参加できる活動を目指して
―老人クラブ「北野双葉会」の取り組み―　北野双葉会 会長 松山 清吉

38 ○北野町内会 班編成図

39 【なつかしき思い出のイベントあれこれ】
・婦人部ソフトボールチーム結成
・ゲートボールが盛んな時代
・北野町内会「夏まつり」を盛大に開催

41 各種表彰
・外部団体表彰
・北野町内会内部表彰者

43 北野町内会歴代役員

47 賛助広告

59 編集後記

巻末 賛助広告協力店map

ご挨拶

北野町内会 第22代会長
山形 和三治

北野町内会創立40周年記念事業
記念誌発行にあたって

昭和53年（1978年）に当町内会が発足して40年の歳月が流れました。これを機に、町内会の歩み（歴史）等を一度整理した形で残そうと言う事になりました。

歴代役員各位には、すでに他界されたり転出された方々が多く、十分な資料収集とはなりませんでしたが、保管されている資料及び古くから居住されている歴代の役員を初め、多くの方々のご協力を頂きながら、何とか一冊の「記念誌」としてまとめ発行することができました。

昭和53年当初の会員数は243戸、現在では500戸を超え、町内会未加入世帯を含めると、この地域には約760世帯が居住しております。

特記する過去の周年事業としては、

○15周年には「15年のあゆみ」をB5版にまとめた小冊として記念誌を発行しております。また、周年事業に合わせて平成4年に「北野町内会旗」を制定しております。

○20周年には、平成8年にすでに竣工完成されていた「北野西公園」に、えぞ山桜を記念植樹しましたが、残念ながら枯渇したため撤去してしまいました。また、この年に「町内会会員名簿」を整理し発行しています。

○35周年には、ツルハ裏の道路整備に伴い改良幅員以外の残地を利用した「コミュニティーガーデン」を造成して頂きました。

今回の創立40周年記念事業は、蝦夷地の名称を「北海道」と定めてから150年の節目の年、その内の40年の北野町内会の歴史を以下の目的をもって作成しました。

〔その1〕歴史を残すこと

これまでに、小冊として25年前に発行していますが、その後の歴史を含め全般的に記録が整理されていないため、まだ過去の話を聞くことが出来る方が多少いる今回において、北野町内会の歴史を1冊に残したい。また、この地で生まれ育った子供たちに「ふるさと北野」を継承して頂くための「記念誌」としておきたい。

〔その2〕若い世代に関心を持ってもらいたい

読み手の多くは高齢者で、かつ役員経験者と思われますが、今50歳代で今後町内会の役員を担って頂きたい方々に自分たちの町内会活動・役割を知ってもらい、関心を持って頂ける1冊としたい。

以上の目的をもって、創立40周年記念誌を発行させて頂きましたが、皆様に末永く愛読されることを希望し挨拶とします。

祝辞

北野町内会
創立40周年を祝して

札幌市清田区長
高橋　彰 氏

北野町内会が創立40周年を迎えられますことを心よりお慶び申し上げます。

貴町内会は昭和53年の設立以来、「会員相互の親睦と和」を図り、「皆の顔が見える地域・互いに安心して支え合って暮らせる住みよいまちづくり」を実現するため、様々な課題に対して一丸となってご尽力され、地域の発展に大きく貢献してこられました。

今日に至るまでの歴代の会長・役員の皆様をはじめ、会員の皆様方のご尽力の賜物であると深く敬意を表する次第でございます。

貴町内会は、災害時の避難訓練などの防災の取組をはじめ、北野第二団地自治会と合同で納涼盆踊り大会を実施されるなど、多世代交流、伝統文化継承の事業にも熱心に取り組んでいただいております。地域の絆は一朝一夕にできるものではありません。日頃から、地域の清掃活動や除雪の助け合い、高齢者への声掛けなどをはじめ、様々な事業を通じて地域の絆を深めていくことが本当に大切なのだと思います。

40年という長い年月をかけて深めてきた貴町内会の皆様のその固い絆を、今後もより一層広げていただき、将来の清田区を支えていただくことを期待しております。

清田区は、平成29年度に誕生20周年という節目の年を迎えました。今後、30年、40年先と、清田区がより一層魅力あるまちとなるよう、清田区役所の職員一同「みどり豊かで」「地域のふれあいあふれ」「誰もがやすらぎを感じる」まちづくりを使命として、豊かな自然環境を生かしながら、区民の皆様が安全に安心して暮らせるよう、地域の方々をはじめ、学校、企業、関係団体と連携して様々な取組を進めてまいります。

今後とも、皆様には、変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、貴町内会が40周年を契機にますますご発展されますように、また、会員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝辞

北野町内会
創立40周年を祝して

北野地区町内会連合会会長
伊藤　昭夫 氏

この度、北野町内会が創立４０周年を迎えられましたことを心よりお慶びとお祝い申し上げます。

北野町内会は地域でも先人の方が古くより入植され、今とは比べものにならないくらい厳しい自然環境と闘いながら開拓に励み、現在の北野地区の礎を築かれました。

先人の方々の血の滲むようなご苦労を考えますと胸が熱くなると同時に、現在の北野町内会の皆様にその精神が受け継がれているように思います。

北野町内会では、会員の親睦を図るための様々な事業を継承されておりますが、その中でも、臼と杵での子ども餅つき大会は子ども達に歴史を伝え、伝統文化を守るのにふさわしい事業だと思います。私も子どもの頃、朝早くから杵をつく音に目を覚まし、あん餅をほおばりたくて急いで駆け付けたことを懐かしく思い出します。

また、大人の事業活動では誰もが気軽に楽しめる企画を実施され、女性部の皆様の活発な活動とともに、元気な町内会活動を続けられていることに敬意を表するところです。

今後、少子高齢化がより一層進み、福祉活動は多様性を含んでまいりますが、行政と地域が一体となってしっかり取り組んでいかねばなりません。その中でも北野町内会は人と人との結びつきを強めながら、災害時要配慮者支援などの取組みをはじめとする福祉活動を活発に率先して取り組んでおられます。

北野地区町内会連合会といたしましても地域の発展と明るく住みよい街づくりのため、福祉、防犯・防災、環境の増進に皆様とともに取り組んでまいりますので、今後とも変わらぬご理解、ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、北野町内会の今後益々のご発展と皆様のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げ、創立４０周年のお祝いの言葉といたします。

歴代会長からの、思い出話とお祝いの言葉

第15代会長

渡邊 重夫

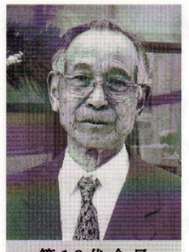
当時の想い出

私が町内会活動に参加した時の会長は井田さんでした。井田さんは町内会のことについては古いだけに詳しく、いろいろと指導を受けました。

最初の業務は、元金融マンということで会計係でした。1年が経過して井田さんが退任することになり、私に引き継いで欲しいと要望があり、乗り気は薄かったのですが、引き受けることになりました。

町内会業務の中で忘れ難いのが盆踊りのことです。お盆に入った時、電話があり踊り手が欲しいとのことでした。私も含めて役員何人かが踊っていると、少しずつ踊り手が増えなんとか盆踊りらしくなったのです。その後は人を集める工夫をこらし、特に村西さんの意見で人も集まり、現在はにぎやかですね。

町内会活動も常に工夫したやり方が必要です。特に常に人からいろいろな意見を聞くことが大切です。これからもマンネリにおちいらず、町内の人の声を大事に受けとめ実行して欲しいものです。



第16代会長

大内 幸男

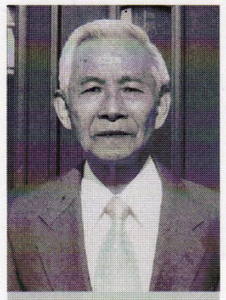
あれから20年

漫談の「きみまろ」さんは、あれから40年と語り始めるところですが、平成9年・10年の2年間、北野町内会長を務めた私にとっては、あれから20年となります。

総務部長を1年経験しただけで町内会の事は良く分からず、副会長さんをはじめ各部長さんのご支援を受け貴重な体験をさせていただいた2年間でした。

一番の思い出は北野町内会創立20周年の節目の年に当たり、記念行事を行うことが出来たこと、次に清田区が豊平区から分区して新たに清田区が誕生した年でもあります。また、北野西公園が新設されトイレ遊具等が設置され新公園で夏の盆踊大会が出来た事も思い出の一つです。公園新設に当たり北野町内会から桜の木を寄贈したのですが植込み場所が悪かったのか枯れて無くなったのは誠に残念です。

終わりになりましたが、北野町内会の今後ますますの発展を祈念いたします。



第19代会長

石井 邦彦

回想

北野町内会の創立40周年おめでとうございます。

私がこの地に越してきたのは平成8年3月の下旬で、当時、現在の6区1・2班地区は一部を除き宅地造成中でした。町内会の平成8年度を迎えるにあたり班を設けることとなり、その時点で入居していたのは現1班の2戸だけで、入居順で私が班長を受けることとなりました。以来、財務部長他を経て、平成16年度総会で山崎明美第18代会長のあとを受け、17年度・18年度の3期3か年、町内会長を務めさせていただきました。

在任中で心に残っているのは、当町内会に初めての「女性副会長」の登用、「除雪についての市民懇談会」の開催、「路上駐車防止合同パトロール」の実施などがあげられます。これも偏に会員皆様の温かいご理解・ご協力と役員各位のご支援の賜物と今でも深く感謝しているところであります。

最後に、北野町内会の今後の更なる発展を心より祈念いたします。

歴代会長名一覧

初代会長	山崎 武雄	第2代会長	石黒 敏和	第3代会長	古舘 晋平
第4代会長	井田 光一	第5代会長	山崎 春雄	第6代会長	川辺 宗雄
第7代会長	大房 孝行	第8代会長	松本 壽憲	第9代会長	山田 松二
第10代会長	村西 鉄男	第11代会長	斉藤甚一郎	第12代会長	井田 光一
第13代会長	松田 一朗	第14代会長	井田 光一	第15代会長	渡邊 重夫
第16代会長	大内 幸男	第17代会長	武田 金次	第18代会長	山崎 明美
第19代会長	石井 邦彦	第20代会長	黒宮 敏明	第21代会長	福田幸一郎
第22代会長	山形和三治				